

## 厚生文教委員会

### 会議のテーマ 「子供たちを育む環境づくり」

**要望：** 合同点検や定期点検の通学路などに関する情報を集約し、ホームページなどにより、具体的に情報発信すること。また、改善した内容などを随時更新すること。

**回答：** 本年度中にホームページで情報発信する方向で関係する課と調整を図っています。なお、合同点検は教育委員会、定期点検は地域課、建設課が主体となって実施しています。



通学路を通り登校していく子供たち

## 委員会活動報告

### 総務産業建設委員会

#### 新庁舎建設工事を視察（令和2年4月14日）

昨年12月末に建物の引き渡しを受け、今年1月から業務を開始した新庁舎ですが、この間、議員や町民の皆様から建物の仕上りに対する意見があり、委員会として新庁舎の管内調査視察を新庁舎建設担当主幹はじめ設計事務所と施工業者の立ち会いのもとで行いました。

当日は二班に分かれ、全体の視察を行いました。構造躯体の水平の精度はしっかり出来ていましたが、建物の外壁のコンクリートの仕上がりや内部塗装仕上げについて納得のできるものではなく、施工業者に改善を要求しました。施工業者からは、最終の引き渡しまでに改善を行うという回答がありました。



## みずほまちなか会議での声を形に

総務産業建設委員会、厚生文教委員会では、元年11月16日に開催された「みずほまちなか会議」の結果を踏まえて協議を重ね、2年3月31日に町および教育委員会に要望書を提出しました。その後、町長から5月29日に、教育長から5月28日に回答書が議会へ届けられました。



### 各委員会の主な要望内容と町・教育委員会からの回答

#### 総務産業建設委員会

##### 会議のテーマ 「瑞穂町の道路事情について」「買い物困難者の対策について」

**要望：** バリアフリーなどの推進を望む。

**回答：** 歩道を設ける道路の新設事業では、車道と歩道の段差が少ないセミフラット形式で施工しています。

**要望：** 瑞穂中学校および都立瑞穂農芸高校の生徒が通学している町道2号線の安全対策を。

**回答：** 危険個所の現地調査および可能な安全対策について、福生警察署などと協議を進めます。

**要望：** 交通不便地域の早期解消を。

**回答：** 現在、地域公共交通会議で住民の移動の需要に即した、持続可能な輸送サービスの確保などについて検討しています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議の開催が先送りとなっていますが、交通不便地域の早期解消に向け、新たな公共交通施策の実証実験の開始を目指し、検討を継続していきます。

**要望：** 高齢化が進む中で、買い物困難者に対する体制づくりの検討を。

**回答：** 町では、地域からの要望に対し、民間の移動販売車とのマッチングを実施しています。また、町の呼びかけにより、旭が丘自治会（都営住宅）の居住者に対し、買い物や電球の交換といった生活支援を低料金で行う自主グループによる活動が始まっています。その他有料ですが、社会福祉協議会の「ふれあいサービス」やシルバー人材センターの「ワンコインサービス」などを紹介しています。引き続き、地域にあったサービスを研究していきます。



歩道がセミフラット形式で施工されている都市計画道路3・5・24号線（町営グランド駐車場付近）